

(48) 空室修繕工事明細

〔管理業者
(貸主) → リフォーム業者〕

本書式の意義

書式2—(47)の発注書と一体をなすもので、空室修繕工事の内容内訳を示すものである。

解説

空室修繕については、貸室の商品価値を維持するとともに、必要に応じてその価値を高めるものであって、賃貸経営上も重要である。どのような工事内容にするか、管理業者は専門家の立場で適切に貸主にアドバイスし、その内容を決定していくことが必要である。